

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

事業所名: ほのかのおひさま

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	2	10	0	スペースが十分でないところもあるが、利用人数や活動に合わせたフロアの使いわけなどの工夫をしています。	22	2	0	0
	2 職員の適切な配置	6	6	0	児童・放デイ職員で協力しあって支援を行なっています。	21	0	0	3
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	6	5	1	設備としては十分でないところもあるが、子どもたちにわかりやすく説明、配慮を行ない支援を実施しています。	19	2	0	3
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	8	4	0		22	0	0	1
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	6	4	1					
	2 保護者等に向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	3	0					
	3 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3	1					
	4 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	3	5	3					
	5 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	12	0	0	施設内外で行われる研修へ参加し資質の向上に努めています。				
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	9	3	0		21	0	0	2
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	9	3	0		23	1	0	0
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	8	4	0	発達に合わせ支援内容を話し合い、社会生活に向けて支援できるよう計画、工夫をしています。				
適切な支援の提供	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	8	4	0		22	1	0	6
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	6	6	0	定期的にチームでの話し合いを行なっています。				
	6 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	3	9	0	季節のプログラムを取り入れています。	17	1	0	6
	7 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	8	3	1	長期休暇には、子どもたちが一日を通して役割を持てるような工夫をしています。				
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	9	3	0					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見
続 き	9	4	5	1	スタッフの就業時間がバラバラの為、その日のうちに振り返ることが難しい日もある。ミーティングの時間を利用したり、連絡ノート等を使うなど工夫しています。					
	10	10	1	0						
	11	11	1	0						
関 係 機 関 と の 連 携	1	7	5	0	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画					
	2	7	5	0	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施					
関 係 機 関 と の 連 携 (続 き)	3	10	2	0	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備					
	4	6	5	1	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有					
	5	4	7	0	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供					
	6	6	5	0	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進					
	7	0	4	8	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	2	2	3	17	特に必要だと思っていない。
	8	8	3	1	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営					
保 護 者 へ の 説 明 責 任 ・ 連 携 支 援	1	9	3	0	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	24	0	0	0	
	2	11	1	0	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	24	0	0	0	
	3	3	7	2	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	10	2	3	9	
	4	11	1	0	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	21	3	0	0	

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	8	4	0	保護者と十分に話し合う機会が少ないので、支援について話す場を設けることができればと考えています。	15	6	0	3	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	9	2	1	今年度より父母会を開催。今後も継続していくことで、保護者同士のつながりができるようにしていきたいと思っています。	1	2	4	17	必要ない。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	11	1	0		4	2	0	18	苦情があった場合の対応の場面を実際に見たことがないので、分からない。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	10	2	0		22	1	0	1	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	11	1	0	おひさま新聞の発行を定期的に行なっています。	23	0	0	1	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	12	0	0	施設外に情報を持ち出さない様、スタッフ間で意識しています。	21	0	0	3	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	9	3	0	季節の変わり目等に、警報時の対応などについて説明を行っています。	15	4	0	5	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	12	0	0	定期的な訓練・ミーティングでの情報共有を行なっています。	6	3	0	14	
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	3	1	職員間での情報共有を実施していきます。					
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	7	3	1						
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	9	2	1	保護者からの情報で対応しています。今後は、アレルギーを発症した場合の対応について情報提供を受ける必要があると考えています。					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	11	1	0	ヒヤリハット発生時は速やかに記録、その後ミーティングで報告し、情報共有を行っています。					
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか					20	2	0	2	・体調を崩すことなく、笑顔もたくさん見られてうれしい ・意思表示の難しい子なので、分からない。嫌がっている様子はないが、どちらとも言えない。
	2	事業所の支援に満足しているか					23	0	0	1	・単独で預かってもらえるので助かる。 ・朝、家まで送迎に来てくれるので負担が減り、とても助かっている。